

令和7年度 浜松市立北浜南小学校 学校評価報告書

1 自己評価

自己評価結果、考察及び改善方策
別紙（学校だより）のとおり

2 学校関係者評価

2月2日（月）に開催した学校運営協議会において、自己評価結果、考察及び改善方策について委員に報告した。委員からは以下のような意見があった。

- ・ 制服や体操服のリサイクルについて知らない保護者もいるので、保護者にお知らせをするとよい。
- ・ 制服や体操服のリサイクルは、コロナウイルス感染症が拡大する前はPTAやCSが主となってバザーで行った時もあった。その後は、5月の運動会で希望者に渡っていた。
- ・ 北浜中学校の制服が見直しをされていく。小学校の制服については、今後の検討課題としてアンケートを取る等をするとうい。
- ・ 北浜南小学校でのSNSトラブル等についての情報を知りたい。

3 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

- ・ 制服や体操服の寄付のお願いに関する文書を3月頃に配布し、各家庭に呼び掛けていく。
- ・ 制服に関するアンケートについては、3年に1回実施している。前回の実施が令和5年度だったため、来年度（令和8年度）に実施する予定である。
- ・ SNSのトラブルに巻き込まれることのないように、各学級または学年で情報モラルの指導をしていく。参観会や懇談会でも発信していくことで保護者に理解を得ていく。
- ・ 今年度に引き続き、スローガンにもなっている南っ子あいあい（㊦いさつ・㊧いじめ0・㊨ったか言葉・㊩っ生懸命）を推奨し、いじめが起きにくい温かな集団作りを行う。
- ・ 昨年度に引き続き、いじめ対策については、定期的に行っている生徒指導委員会やいじめ対策委員会で情報共有をしたり、事例を通してインシデント（問題が発生する可能性がある事態）への意識を高めたりする。
- ・ いじめに関する事例検討や対応方法の研修をし、適切に対応できるようなチーム体制づくりを整えておく。子供や保護者に寄り添った対応を心掛けていく。

【学校いじめ防止基本方針についての取り組みについて】

○取り組み状況

- ・本校では、「学校いじめ防止基本方針」に基づいて対応している。
- ・年3回（6月・11月・2月）生活アンケートを実施している。アンケートの中では、子供たちに困っていることや悩んでいることなどがなければ聞くようにしている。
- ・アンケートの結果をもとに、学校全体で聞き取り週間を設けて、担任が全員に一人ずつ丁寧に話を聞くように心掛けています。話を聞き、気になる表れについては、「臨時いじめ対策委員会」を開き、学級担任だけでなく、学年主任や管理職とも情報を共有し、いじめの対応策を考えている。
- ・年3回のアンケートだけでなく、日々の児童や保護者からの訴えをもとに、「臨時いじめ対策委員会」を開き、上記と同様の対応をしている。

○目標達成状況

- ・学校をよりよくするためのアンケートにおいて、「学校は、楽しい」（児童用）「学校で楽しく過ごしている」（保護者用）の質問項目に対して90%を超えた。

○分析・考察

- ・臨時いじめ対策委員会をこまめに開いたことで、双方の思いを丁寧に汲み取り、対応することができた。
- ・子供たちが悩みや不安を抱えている内容については、多岐に渡るため、全職員で様々な案件におけるマニュアル共有し、初動における対応が確実にできるよう理解を深めておく必要があると考える。
- ・今後も「命について考える日」を継続して実施していくことで、友達も自分も大切にできる心を育てる必要があると考える。

○改善方策

- ・まずは、子供たちが不安や悩み、嫌悪感等を抱えてしまうことがないように「未然防止」に努める。起きてしまった場合には、双方の話を十分に聞き取って事実確認をするが、双方の言い分が必ずしも一致するときばかりではないため、その際には、今後に向けてどうすればいいのかを話し合っ丁寧に丁寧に対応していく。
- ・今後も気になる表れについては、学年主任や管理職とも情報を共有し、学級担任が一人で抱え込むことのないようにしていく。
- ・SNSのトラブルについては、学校だけでなく、家庭への啓発も行っていく。